

浅間・白根・志賀さわやか街道

■地域のねらい

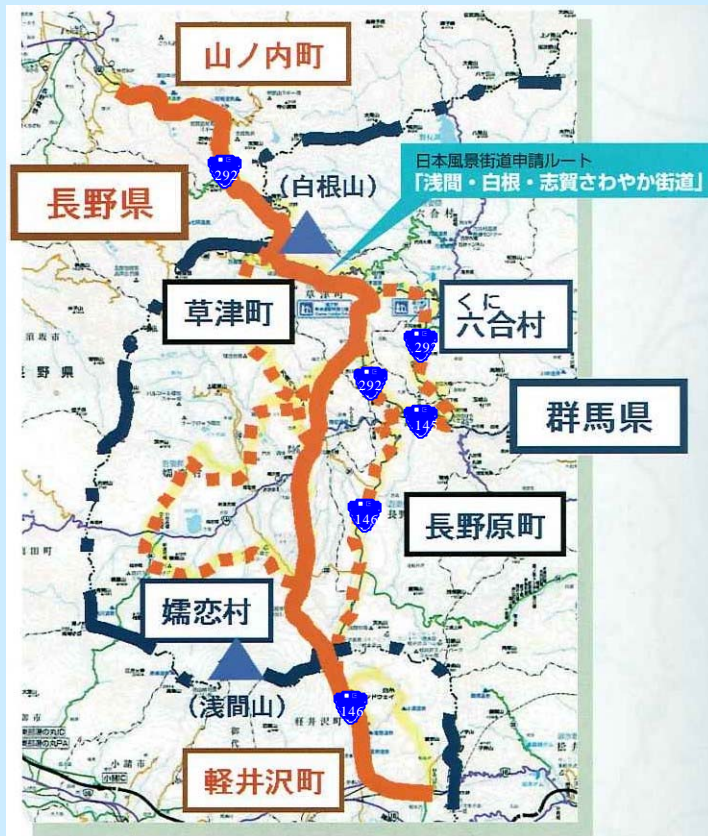
長野県軽井沢町を玄関口とし、群馬県嬭恋村、長野原町、六合村、草津町を経て、志賀高原を擁する長野県山ノ内町に至る道路網で、今までにない新たな連携協働により、新たな地域の魅力を創出できるようNPO等による住民主体の運動を推進する。

■活動エリアと地域資源

浅間山や白根山を含む本地域は、避暑地・別荘地として古くから高名な軽井沢をはじめとして、自然豊かで雄大な景色を持っているとともに、草津、万座や湯田中、渋などの有名な温泉リゾートがある。

また、上信越自動車道、長野新幹線などの高速交通網の整備により首都圏から大変近いリゾート地でもある。800万人の観光客が訪れる軽井沢を表玄関にして、浅間高原を縦断し、草津温泉から志賀高原へと続く道は、全長約200kmの山岳道路としても日本随一の優れた景観を有している。

〈代表的な地域資源〉



■地域の活動内容と実施者

〈主な活動内容〉

◆自然景観環境活動

昭和40年6月28日に発足して以来、40周年を迎える。この間、上信越高原国立公園内の草津・白根・万座地区の自然景観保護のため、美化清掃の実施、美化思想の啓蒙普及、及び高山植物等の保護育成の活動を行っている。

実施者：草津・白根・万座をきれいにする会



◆ツール・ド草津

国道292号を利用して、山岳の雪の回廊の中を自転車により快走する大会で、平成8年から実施され今年で12回を数える。毎回、1,000名を超える参加者でにぎわっており、草津温泉の春の幕開けを告げる一大イベントとなっている。

実施者：ツール・ド草津実行委員会



◆周知広報活動

浅間・白根・志賀さわやか街道の魅力を地域内外へPRするため、ルート紹介を兼ねた「お薦めの紅葉スポット&トイレマップ」を作成し、観光施設等で配布している。また、埋もれた地域資源の発掘や魅力の再発見を目的とした写真コンテストも開催している。

実施者：浅間・白根・志賀さわやか街道協議会



〈その他活動内容〉

- ◆全国屈指の観光地域の連携に関する研究・検討。
- ◆四季折々の自然景観を活用したイベントの開催。
- ◆地域住民活動啓発のための広報誌作成 等。

■地域の活動推進体制

